



東京空港事務所 空港安全部
空港保安防災課
係員 田中 匡祐

私は、平成30年10月に航空保安防災職員として採用され現在、東京空港事務所空港保安防災課で勤務しています。航空保安防災職は、全国異動がある職場で本省航空局（霞ヶ関）、東京及び大阪航空局、全国の国管理空港にて勤務します。

業務内容は、ハイジャック・テロ、不法侵入を防止する保安対策業務や、航空機事故等に対する消火救難業務など多岐にわたります。

それでは、航空保安防災職の業務内容をご紹介します。

保安対策業務では、航空機のハイジャック、不法侵入その他航空に関する犯罪の防止業務という大きなプレッシャーがありますが、消火救難業務同様、空港の安全と安心を守るという強い使命を感じながら仕事に臨むことができる職場です。

消火救難業務では、空港等及びその周辺における航空機に関する事故その他空港等における事故及び空港等における災害に関する業務を行っております。

羽田空港は日本で最も航空機の離発着数が多く 24 時間ひっきりなしに離発着があり、日々、緊張感を持って業務に取り組んでいます。

現在まで何度か緊急出動する機会があり、いざという時に対応できるよう日々、訓練に励んでおります。

女性の先輩職員も平成27年に初めて採用され、すべての保安防災業務を男性職員同様に行い、実際、保安対策業務や航空機のトラブルの現場に出動し活躍されております。

現在、女性職員は1名と少ないですが男性と変わりなく活躍できる職場だと感じています。

東京都は2020年にオリンピックの開催地になっており海外から多くの方が空港を利用して日本に来られると思います。

保安防災職は、空港の安全と安心を守るという重大な責任があり、日々緊張感がありますが、プライドを持ち大変やりがいのある職場です。

皆さんと共に空港の安全と安心を守れる事を楽しみにお待ちしております。